

令和7年度 学校経営方針及び学校改革について

小野市立小野中学校

1 校是

「人として あたたかく かしこく つよく 共に生き合う」

※ 小野中学校区（小野中学校・小野小学校・小野東小学校）教育目標

2 教育目標

「自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断できる、心豊かな生徒の育成」

「15歳の姿に責任を持つ教育実践」

3 重点目標

（1）主体的・対話的で深い学びの実現

- ① 生徒が「学びたい」と思う仕掛けづくり（主体的な学び）
 - ・教材、学習課題の設定、課題解決の見通し、生徒の思考に即した授業展開
- ② 対話を通した学びの充実（対話的な学び）
 - ・生徒同士の協働、教員との対話を通じ、自分の考えを広げ深めさせる工夫
- ③ 「見方・考え方」を働かせた教材研究（深い学び）
 - ・身につけさせたい力の明確化、達成状況の評価

（2）生徒の自尊感情を高める指導と特別な支援を要する生徒への支援の充実

- ・「自分の強み」の認識、成功体験の獲得、合理的配慮の実践

（3）不登校の未然防止・早期対応

- ・不登校傾向生徒の実態把握とSC・SSWとの連携による組織対応

（4）GIGAスクール構想の深化

- ・クロームブックの効果的な活用

4 目指す学校像

「生徒と教員が心を通い合わせ、笑顔が満ち溢れる安心安全な学校」

- (1) あいさつと笑顔が溢れる学校
- (2) 生徒がやる気を抱き、意欲的に学ぶ学校
- (3) 保護者・地域から信頼される学校
- (4) 教職員がやりがいを抱く学校

5 目指す生徒像

『人として あたたかく かしこく つよく 共に生き合う』

『あたたかく』

- ・思いやりの心を持ち、礼儀正しく心豊かな生徒
- ・人、地域、自然を愛し、支え合い、互いに協力する生徒

『かしこく』

- ・自分のよさ（価値）を見つけ、将来の夢や希望を育む生徒
- ・自ら課題を見つけ、学び、考え、主体的に判断し、行動できる生徒

『つよく』

- ・心身を鍛錬し、たくましく生き抜く生徒
- ・誘惑に負けない強い心をもつ生徒

『共に生き合う』

- ・みんなで心を一つにし、一人ひとりを大切にする生徒

6 求められる教師像

- (1) 熱意と愛情を持って生徒と向き合う教師
- (2) 生徒一人ひとりの個性や特性を理解し、適切かつ迅速に支援する教師
- (3) 同僚、保護者、地域と共同する教師
- (4) 時代の変化や自らのキャリアステージに応じて、学び続ける教師
- (5) 絶えず自分自身を見つめ、教育の専門家としての資質を磨き続ける教師